

Report 常任委員会行政視察レポート

7月20日(水)から22日(金)に、総務建設委員会が香川県高松市、徳島県上勝町、広島県尾道市へ、また、福祉文教委員会は8月1日(月)から3日(水)に埼玉県吉川市、東京都荒川区、埼玉県和光市に訪問しました。それぞれ特色のある取り組みをされていました。直ぐに高浜市に取り入れられるものばかりではありませんでしたが、今後のまちづくりや政策に、その精神・エッセンスなど、活かしていきたいと思えます。視察した主な場所を、写真を中心にをご紹介します。

■福祉文教委員会



▲(埼玉県吉川市)美南小学校=小学校施設に公民館や子育て施設等が複合化され、同じタイプの設計で2校目ということもありコストが抑えられている。また、子どものためのセキュリティや、施設利用者のための工夫が、随所に見られる。

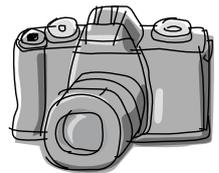


▲(東京都荒川区)子どもの貧困対策=貧困の原因を細かく分析・定義付けをして、様々な対応メニューをつくり、対策をしている。



▲(埼玉県和光市)高齢者福祉センターゆうゆう=通所事業と介護予防の総合的モデル拠点を視察。また、介護・医療等を包括・継続的につないでいく仕組みである地域包括ケアシステムを勉強した。

■総務建設委員会



◀(香川県高松市)丸亀商店街振興組合=建物の2階同士をつなぐ回廊、長期借地権、アーケードの高さなど、知恵と規制改革のかたまりとのこと。



▲(徳島県上勝町)地域産業とゴミゼロ=写真は町で一つしかないゴミステーション併設施設での、リサイクルの説明。



▲(広島県尾道市)空き家対策=急傾斜地で道が狭く、建てかえのきかない空家の再生(カフェや若者向け借家、長期滞在宿泊施設等々の取り組み)。